

危機管理・健康福祉常任委員会及び  
予算特別委員会危機管理・健康福祉分科会  
議事次第

令和8年3月9日（月）  
午後1時30分～  
於：第5委員会室

- 1 開 会
- 2 付託議案（討論・採決）
- 3 審査依頼議案（適否確認）
- 4 付託請願
- 5 所管事項
- 6 閉会中の継続審査及び調査
- 7 今後の委員会運営
- 閉会中の常任委員会  
日 時：令和8年4月15日（水） 午後1時30分～
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

危機管理・健康福祉常任委員会議案付託表  
(2月16日付託分)

議案番号	件名
23	京都府国民健康保険事業費納付金の徴収に関する条例一部改正の件
24	青少年の健全な育成に関する条例一部改正の件
28	財産無償貸付けの件（保育所用地）
29	指定管理者指定の件（洛南寮）
30	指定管理者指定の件（東山母子生活支援施設）
31	指定管理者指定の件（桃山学園）
32	指定管理者指定の件（心身障害者福祉センター）
33	指定管理者指定の件（視力障害者福祉センター）
34	指定管理者指定の件（こども発達支援センター）
38	京都府自殺対策推進計画を定める件

予算特別委員会危機管理・健康福祉分科会  
 議案審査依頼表  
 (3月3日付託分)

議案番号	件名
44	令和7年度京都府一般会計補正予算(第12号) 歳入中 <ul style="list-style-type: none"> <li>第7款 分担金及び負担金               <ul style="list-style-type: none"> <li>第2項 第1目</li> <li>第2目</li> </ul> </li> <li>第8款 使用料及び手数料               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1項 第1目</li> <li>第2目</li> <li>第3目</li> <li>第2項 第1目</li> <li>第2目</li> <li>第3目</li> <li>第6目</li> </ul> </li> <li>第9款 国庫支出金               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1項 第1目</li> <li>第2目</li> <li>第2項 第1目</li> <li>第2目</li> <li>第3目</li> <li>第7目</li> <li>第3項 第1目</li> <li>第2目</li> <li>第3目</li> </ul> </li> <li>第10款 財産収入               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1項</li> <li>第2項 第2目</li> </ul> </li> <li>第11款 寄附金               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1項 第2目</li> </ul> </li> </ul>

第 3 目

第 12 款 繰入金

第 2 項 第 1 目

第 13 目

第 16 目

第 14 款 諸収入

第 3 項 第 3 目

第 4 項 第 2 目

第 7 項 第 4 目

歳出中

第 2 款 総務費

第 2 項 第 1 目

第 4 目

第 6 目

第 6 項

第 3 款 民生費

第 4 款 衛生費  
(第 2 項及び第 5 項を除く)

第 7 款 商工費

第 1 項 第 4 目

第 8 款 土木費

第 2 項 第 3 目

繰越明許費

4 6 令和 7 年度京都府母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正  
予算 (第 1 号)

5 4 令和 7 年度京都府国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 1 号)

5 7 令和 7 年度京都府病院事業会計補正予算 (第 2 号)

6 0 衛星通信系防災情報システム整備事業に関する市町村負担金を定める件

危機管理・健康福祉常任委員会 付託請願一覧表（新規分）

令和8年2月定例会

受理番号	受理年月日	件名	委員会の意見	審査結果	措置
773～779	R8. 2. 16	京都府の補聴器公的補助制度実現を求めることに関する請願 ほか6件			

受理番号	第773～779号	受理年月日	令和8年 2月16日	付託委員会	危機管理・健康福祉常任委員会
請願者			紹介議員	浜田良之 田中富士子 森吉治 島田敬子	
件名	京都府の補聴器公的補助制度実現を求めることに関する請願 ほか6件				
要旨	<p>加齢性難聴者は高齢者の4割、後期高齢者の7割に上り、社会的コミュニケーションが弱まることは認知症の最大の危険因子だが、補聴器が高額で、日本では補聴器使用率は必要な人の15%でしかない。私たちが先日行ったアンケートでも「聞こえの悪い人を介護するのは私も本人もイライラ」「補聴器が必要と思うが夫婦2人とも必要で、とても買えない」など痛切な声が多く寄せられている。私たちはこの願いを取り上げ、運動を積み重ねてきた。</p> <p>そして、現在、全国550を超える自治体で補聴器購入への公的補助が実現、京都では京丹後市、精華町、京田辺市、大山崎町で実施、京都市でも来年度からの予算が計上、他にもいくつかの市で「検討」が開始されている。しかし、府内の多くの自治体ではこれからであり、府民の間に「隣は補助があるのに、うちでは」の声が出ている。東京都や山梨県では、各自治体の補助の半額を都県で負担すると決めたことで、一気に実施自治体が広がり、支給額の引き上げも大きな流れとなっている。</p> <p>については、京都府全地域で誰もが安心して暮らせる社会のために、また国での実施を強く求めるためにも、補聴器購入に対する京都府独自の補助制度に踏み出すよう請願する。</p>				

危機管理・健康福祉常任委員会 送付陳情一覧表

令和8年2月定例会

受理番号	受理年月日	件名
1034の1	R8. 2. 25	安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、医療・介護・障害福祉等報酬のさらなる引き上げを求める意見書の提出に関する陳情

## 陳情又は要望に関する文書表

受理番号	第 1034の1 号	受理年月日	令和8年 2月25日	送付委員会	危機管理・健康福祉常任委員会
陳情者					
件名	安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、医療・介護・障害福祉等報酬のさらなる引き上げを求める意見書の提出に関する陳情				
要旨	<p>政府は、2026年の診療報酬改定率を3.09%のプラス改定とし、介護報酬と障害福祉サービス等報酬改定率をそれぞれ2.03%と1.84%引き上げることで決定した。そのこと自体は、地域から医療や介護事業所がなくなっていくことを食い止めようと、私たち医療・介護関係者と地方自治体や議員の方々が国に対して要請を重ねてきたことの反映であると受け止めている。しかし、残念ながら5万円の賃上げ（賃上げ率15.78%）と物価高騰対策など経営の安定化に必要な水準として私たちが求めていた10%以上の報酬改定には遠く及ばない。</p> <p>政府の説明では、賃上げ率は3.2%（医療）～3.3%（介護・福祉）とされており、2025年の全産業平均の賃上げ率（厚労省「令和7年賃金引上げ等の実態に関する調査の概況」では4.4%）や、2026年春闘相場予測「5%」には全く及ばず、他産業との賃金格差が広がるばかりである。また、事業所への経営支援額についても、経営を維持するために削減した賞与を元に戻し、経営悪化を回復させるには遠く及ばない改定率である。</p> <p>この間、置き去りにされてきた医療・介護・福祉労働者の賃金をまともな水準に引き上げ、「重要インフラ」でありながらも事業存続の危機にまで至っている医療や介護施設への援助を行うのであれば、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬は最低でも10%以上の引き上げが不可欠である。「10%以上の引き上げ」については、昨年来、病院団体も政府への緊急要望で診療報酬改定率10%超の必要性を訴えており、東京都をはじめ各地方自治体も同様の意見書を国に提出している。</p> <p>については、以上の趣旨から、政府の責任で全てのケア労働者の処遇改善と医療・介護事業の安定的な維持発展のために、地方自治</p>				

法第99条に基づき国に対し、今般政府が決定した、2026年度の診療報酬改定率と、介護・障害福祉サービス等報酬の期中改定率については不十分であるため、全てのケア労働者が全産業平均以上の賃上げとなり、医療機関と介護・福祉等事業所の安定的な運営につながるよう、各10%以上の引き上げ改定に向けて改定率を見直すことを求める意見書を提出するよう陳情する。

(案)

令和8年 月 日

京都府議会議長 荒 卷 隆 三 殿

危機管理・健康福祉常任委員長 家 元 優

閉会中の継続審査及び調査要求書

本委員会に付されている事件は、下記の理由により、引き続き審査及び調査を要するものと認めるから、京都府議会会議規則第75条の規定により申し上げます。

記

1 件 名

- (1) 危機管理について
- (2) 消防及び防災について
- (3) 福祉対策について
- (4) 保健医療対策について

2 理 由

審査及び調査が終了しないため

## 行催事等に係る委員会調査の結果概要について

健康福祉部

行催事等名	主催者名 (招待者名)	会 場 (市区町村名)	年 月 日
天皇盃第37回全国車いす駅伝 競走大会 開会式	一般社団法人京都障害者スポーツ振興会、 全国車いす駅伝競走大会実行委員会	ザ・プリンス京都宝ヶ池 (京都市左京区)	令和8年3月7日(土)
天皇盃第37回全国車いす駅伝 競走大会 出発式、閉会式	一般社団法人京都障害者スポーツ振興会、 全国車いす駅伝競走大会実行委員会	出発式：国立京都国際会館前 (京都市左京区) 閉会式：西京極総合運動公園内 京都市体育館 (京都市右京区)	令和8年3月8日(日)